

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	放課後等デイサービスはらペコ		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日	～	2025年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 19	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日 ～ 2025年 12月 27日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 11	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・食育	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりに合ったメニューや食事形態、食事内容の提供(ドレッシング抜き、刻み、別メニュー等) ・一緒に植える、育てる、収穫する、調理する、食べるを行い、食に関する興味を増やす ・調理実習を行い、料理には何が入っているのかを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物支援 ・利用児童が主体となる調理実習 ・選択肢を提示し、自分にあった食具や量を定める
2	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者支援 ・家族支援 ・関係機関連携加算 ・子育てサポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニングや親子行事を一年間を通して実施し、保護者の方の交流の場および学びの場の提供 ・ご家庭と学校と連携を行い、週1回の通学支援 ・学校での様子を見学しに行き、事業所内での支援につなげる ・面談を行い、保護者の負担軽減と助言 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズに合わせた親子行事の開催 ・今後も継続して保護者支援を行う
3	・個別支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士による専門的支援を実施し、個別で体幹や身体の使い方等の訓練を行う ・利用児童の行動や状況にあった声掛けや視覚支援 ・活動内容をレベルや状況に応じて変更し、支援を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・臨機応変に対応できるように常に情報共有を行う ・事業所内研修や外部研修の機会を増やし、経験だけではなく知識を増やす

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具が少ない ・壁が剥がれているのにそのままになっている ・机が身長にあっておらず、猫背になったり足をたててしまう児童がいる ・バリアフリー化されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・玩具や道具、机等の購入の検討 ・他事業所を見学させていただき、参考にする ・玄関の段差に手すりを設置し、補助を行う ・椅子を用意し、立ち上がりのサポートを行う
2	・死角が多く、怪我やヒヤリハットが多い状況にある	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋が複数箇所(リビング、サンルーム、和室、洗面所)あり、支援者の目が届きにくい ・事業所内でのルールがあるが、しっかりと定着していない 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援時間中の支援者間の情報共有の徹底 ・部屋を担当制にし、利用児童のみの部屋ができないようにする ・利用児童にも理解ができるようなルール作りを行う
3	男性スタッフがいないため、排泄や着替え、入浴支援を女性スタッフが行うことが多い	・応募や採用がない	・SNSで募集をかける